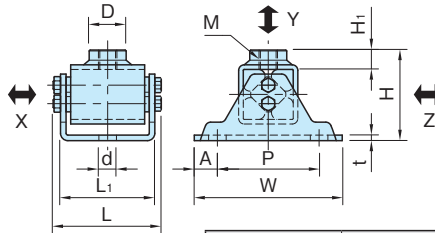


TC-VIBY

防振マウント(シングルタイプ)

標準 在庫品 

 **TECNIDEA CIDUE**
S.r.l. 



本体	インサート	弾性体
SS400 ハンマートーン塗装	アルミ(A6060) 光沢塗装	天然ゴム

品番	適応荷重 (N)注)	M	W	H	L	L ₁	t	d	P	A	D	H ₁	質量 (g)	価格
TC-VIBY20	0~ 750	M10	80	49	58.5	51	3	9.5	55	12.5	20	10.5	350	8,900
TC-VIBY30	580~1515		100	65	74	62	3.5		75	15	30	15	800	12,300
TC-VIBY40	1230~2860	M12	130	84	85.5	73	4	11.5	100	15	40	1400	17,500	
TC-VIBY50	2480~4750	M16	155	105	117	100	5	14	120	17.5	45	18	2700	25,100
TC-VIBY60	4280~7560	M20	190	127	148	122	6	18	140	25	60	23	4900	44,000

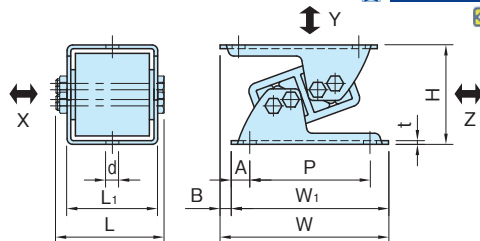
注) 表内の数値はY、Z軸上での最大荷重です。X軸上の最大許容荷重は、適応荷重の10%未満としてください。

TC-VIBAN

防振マウント(ダブルタイプ)

標準 在庫品 

 **TECNIDEA CIDUE**
S.r.l. 



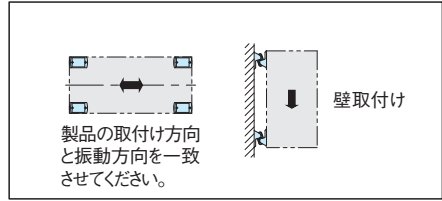
本体	インサート	弾性体
SS400 ハンマートーン塗装	アルミ(A6060) 光沢塗装	天然ゴム

品番	適応荷重 (N)注)	W	W ₁	H		L	L ₁	t	d	P	A	B	質量 (g)	価格
				max.	min.									
TC-VIBAN20	0~ 375	90.5	85	54	44	58.5	49	2	7	65	10	5.5	400	9,600
TC-VIBAN30	290~1145	110.5	105	65	52	70	60	2.5	9.5	80	12.5	650	12,300	
TC-VIBAN40	960~1940	148	140	88	72	85.5	71	3	11.5	110	15	8	1320	17,700
TC-VIBAN50	1750~3300	182	175	117	93	117	98	4	14	140	17.5	7	3700	31,000
TC-VIBAN60	3000~5740	234.5	220	143	115	138	120	5	18	170	25	15.5	5500	47,000

注) 表内の数値はY、Z軸上での最大荷重です。X軸上の最大許容荷重は、適応荷重の10%未満としてください。

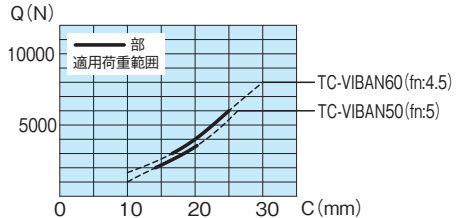
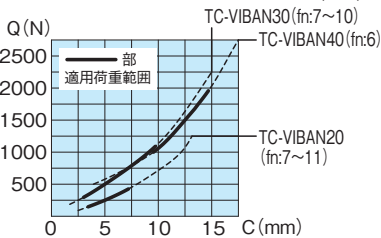
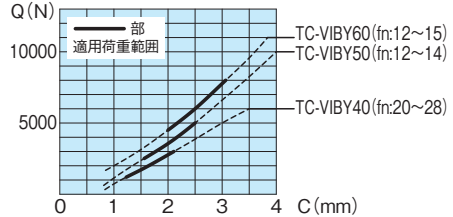
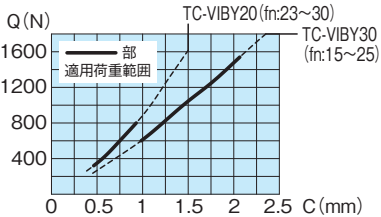
使用例・使用方法

- ・TC-VIBYは送風機のモーター・コンプレッサー・グラインダー・ポンプ・発電機・スクリーン・製粉機などによる振動の減衰にご使用ください。
- ・TC-VIBANは主に低・中頻度の振動の減衰にご使用ください。回転部品・冷却モーターユニット・コンプレッサー・ポンプなどの振動減衰としてのみでなく、計測装置・配電盤・衝撃ダンパーのサポートとしても使用できます。
- ・TC-VIBANを直列で設置する場合は、製品を同じ向きで固定させてご使用ください。
- ・天井や壁取付けの設置サポーターとしても使用できます。



能力線図

■ 荷重グラフ Q: 垂直圧縮荷重 (N)、C: たわみ (mm)、fn: 固有振動数 (Hz)



選定方法

防振マウント選定の例

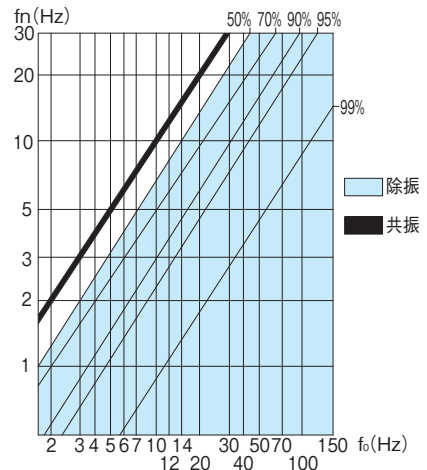
コンプレッサーにおける防振マウントを選定。

条件 使用する防振マウントタイプ: TC-VIBY
モーター回転速度: 2840min⁻¹
取付け数: 4
重量: 10800 N

1. 製品1個あたりにかかる荷重 (N) を算出
重量/取付け個数 = 10800/4 = 2700N
→ 寸法表内適応荷重 (N) より TC-VIBY40 又は TC-VIBY50 を使用。
2. 機械の周波数 (fo) を算出
モーター回転速度/60 = 2840/60 = 47.3Hz
2700N における TC-VIBY40 の固有振動数 (fn): 21~22Hz
2700N における TC-VIBY50 の固有振動数 (fn): 13~14Hz
3. グラフより得られる振動吸収率
TC-VIBY40: 約70~80%
TC-VIBY50: 約90~95%

TC-VIBY50 4個使用を推奨。

■ 振動吸収率 fn: 固有振動数 (Hz)、fo: 機械の周波数 (Hz)



■ 振動吸収率と振動数比の関係

